

第十回 津軽三味線

全日本 金木大会



速く正確に弾くだけが津軽三味線の価値ではない。津軽三味線の命は、燃える情熱とその人だけが持つオリジナリティにありあふれる表現力である。若さみなぎる演奏、女性らしい表現、素直な人間性の現れた心暖まる演奏、「なるほど」と思わせる技法、年齢からくる深みのある音色、息の合った迫力ある合奏など、そのすべてが素晴らしい。

津軽三味線発祥の地・金木町で五月四日、第十回津軽三味線全日本大会が芦野公園内の野外ステージで開かれ、全国各地の腕自慢が日ごろの成果を競い合いました。

大会に先立ち、参加者と関係者が川倉養の河原地蔵尊内にある「津軽三味線塚」と公園内の「三味線発祥碑」に献花。審査委員長の大條和雄さん（作家、津軽三味線ルーツ解明者）が「発祥の地である金木で行うことに意義がある。順位ではなく、三味線の

歴史を表現し、文化意識を持って弾いてほしい」とあいさつ。小学生の部から大会に入り、見事なバチさばきを披露しました。

会場には、三味線ファンや出場選手の家族ら約一千人が訪れ、独特の音色を時に優しく、時に激しく、さまざまテクニクを披露する出場者に、客席から惜しみない拍手が送られていました。



見事グランプリ・仁太坊賞に輝いた吉田健一さん（北海道登別市）

消防団 定期観閲式

七百六十余人が勇姿を披露

金木北部消防団連絡協議会（会長＝櫛引幸雄）主催による定期連合観閲式が五月三日、金木町、中里町、市浦村、小泊村の各消防職員や団員、合わせて七百六十人余りが参加して行われました。

前日からの雨の影響で、場所を金木消防署前に移して行われた式典では、はじめに殉職消防職員、団員に対して参列者一同が黙祷をささげました。その後、模擬演習が行われ、金木幼稚園の幼年消防クラブによる遊戯、嘉瀬婦人防火クラブによる消火訓練が披露されました。

この後、各分団員全員による見事な分列行進が行われ、消防団員の勇姿に来賓席や家族らが大きな拍手と声援を送っていました。



▲見事な分列行進の金木町消防団

この観閲式で行われた各表彰の受賞者は次の通り。
(金木町分)

- ◆消防庁長官表彰
 - ▽永年勤続功労章 吉田 進
- ◆青森県知事表彰
 - ▽永年勤続功労章 加藤 勇



▲功績が認められ表彰される受賞者

- ◆日本消防協会会長表彰
 - 部 長 中谷 明良
 - 部 長 葛西 博美
- ▽功績章
 - 団 長 櫛引 幸雄
- ▽精績章
 - 分 団 長 吉田 進
- ▽勤続章
 - 副 団 長 中村 健男
 - 分 団 長 今 勝廣
- ◆青森県消防協会会長表彰
 - ▽優良消防分団
 - 金木町第六分団
 - 金木町第一分団
 - ▽優良消防分団(現場功労)
 - 分 団 長 今 勝廣
- ▽功労章
 - 分 団 長 今 勝廣
- ▽二十五年勤続章
 - 副 分 団 長 加藤 勇
 - 部 長 中谷 明良
- ▽二十年勤続章
 - 分 団 長 野宮 正一
 - 副 分 団 長 泉谷 雅彦
 - 副 分 団 長 毛内 英雄
 - 副 分 団 長 外崎 好信
 - 副 分 団 長 松川 兼良
 - 副 分 団 長 三濁 耕蔵
 - 副 分 団 長 白川 強
 - 副 分 団 長 桜庭 昭夫
 - 副 分 団 長 吉村 直隆
- ▽十五年勤続章
 - 副 分 団 長 吉田 齋
 - 副 分 団 長 成田 義道
 - 副 分 団 長 白川 嶺
 - 副 分 団 長 小山内 正一
 - 副 分 団 長 工藤 文裕
 - 副 分 団 長 山中 満
 - 副 分 団 長 成田 好廣
 - 副 分 団 長 鳴海 公德
 - 副 分 団 長 桑田 哲明
- ▽十年勤続章
 - 部 長 新岡 幸浩
 - 部 長 鳴海 恭治
 - 部 長 桑田 直喜
 - 部 長 外崎 宏治
 - 部 長 阿部 定幸
 - 部 長 原田 繁福
- ◆金木北部消防団 連絡協議会長表彰
 - 部 長 新岡 幸浩
 - 部 長 蛸島 浩喜
 - 部 長 長利 知春
 - 部 長 其田 弘美
 - 部 長 白川 諭
 - 部 長 黒川 巧
- ◆西北五消防団 連絡協議会長表彰
 - 部 長 松川 幸喜
 - 部 長 秋元 正治
 - 部 長 鳴海 公德
 - 部 長 外崎 哲彦
 - 部 長 中谷 時正
 - 部 長 津島 善行
 - 部 長 原田 豊
 - 部 長 小松 久
- ◆青森県消防協会 北五支部長表彰
 - 部 長 竹内 義継
 - 部 長 其田 弘美
 - 部 長 吉田陽一郎
 - 部 長 山中 信弘
 - 部 長 花田 享一
 - 部 長 成田 俊夫
 - 部 長 成田 憲昭
 - 部 長 原田 克也
 - 部 長 三上 謙二
 - 部 長 木立 二夫

まちのびる

みんなでつくろう安心な街

春の地域安全
運動総決起大会



▲園児たちも防犯運動に一役

が四月二十二日、役場前駐車
場で開かれ、防犯指導隊員や
少年輔導協力員、保育所・幼
稚園園児ら二百人余りが参加
して行われました。

伊與部豊金木警察署長が「地
域住民が一致団結し、事故な
どなくなるように頑張りまし
よう」と激励しました。

この後、決意表明を同地区
婦人部長代表が述べ、参加者
たちは金木中、金木南中のプ
ラスバンド部員を先頭に町内
をパレードし、町民らに防犯
チラシなどを配布しながら犯
罪防止を呼び掛けていました。

ボランテニア連絡協議会
～開講式～

みんなで集まる、話し合う、
考える、実践するーをモット
ーに、金木町ボランテニア連
絡協議会（会長＝洪川正義）



▲講話する荒磯親方

が行う、平成十年度「だれに
でもできるやさしい講座」の
開講式が四月三十日、中央公
民館で開催されました。

式では、今年行う予定の介
護講演会や健康食作りなどの
事業計画が報告された後、洪
川会長と鳴海町長があいさつ
しました。この日、三十数年
ぶりにゴールデンウィーク期
間中に帰省していて、鳴海町
長と親交の深い嘉瀬出身の大
相撲・元小結二子岳、現荒磯
親方が講師となり、相撲界の

裏話しや金木町での思い出な
どをユーモアたっぷりに話し
ました。

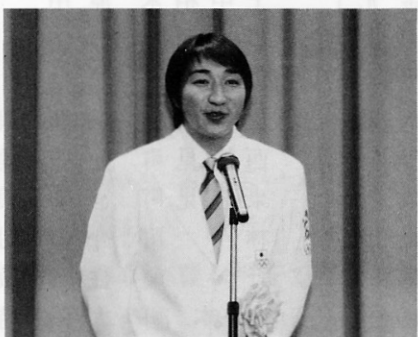
荒磯親方は冒頭、「関取にな
ったとき、町から贈られた化
粧まわしに感激したことを今
でも忘れられない」と町に感
謝し、「辛いことや苦しいこと
があるけれども、辛抱するこ
とが大切である」などと話し
ていました。

また、出席者からは「親方
の使っていたまわしを寄贈し
てもらい、展示してはどうか
という意見などが要望されて
いました。

”感動をありがとう”

古川 純一 選手

長野五輪報告会



▶長野大会を振り返る
古川選手

第十八回冬季オリンピック
長野大会、ノルディック複合
個人戦に出場した古川純一選
手（喜良市出身）の報告会が
四月十九日、中央公民館で行
われ、スキー関係者や町民、
同級生ら約百五十人が出席し
ました。

日本選手団が閉会式で着用

した白いブレザー姿で古川選
手が入場すると、会場は拍手
と大歓声に包まれました。

鳴海町長が「子供たちに夢
と希望、私たちに感動を与え
てくれた古川選手。町の誇り
となる活躍でした」とあいさ
つ。白川町議会議長らが祝辞
を述べた後、後輩にあたる金
木南中のスキー部員が花束を
古川選手に贈り、一人ひとり
とがっちり握手をしました。

古川選手は長野大会を振り
返り「前大会は緊張していた
が、長野大会は自信を持って
臨めた。四年間は長く、挫折
しかけたころもあったが、周
りの人に助けられた。今は、
満足感で一杯です」と話し、
「今後は、目標を新たに決め
て頑張っていく」と誓ってい
ました。

太宰をしのぶ ① 「初公開ノート」

金木町太宰会々長
木下 巽

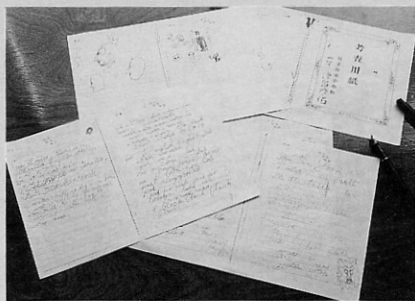
太宰治記念館「斜陽館」の文庫蔵には、貴重な品々が展示され、太宰文学への理解が深められるよう、また太宰さんの心情に触れられるような落ち着いた空間がつくられています。

今回は、その展示品の中から、一般公開は初めてという資料を紹介してみます。

それは、太宰さんが旧制青森中学校のときに使用したと思われるノートです。表紙には『考査用紙・縣立青森中学校』と印刷され、『一丁 津島修治』と毛筆で書かれています。

太宰さんは大正十二年四月、県立青森中学校に入学しました。第一学年は、甲乙丙丁の四組に分かれていて、彼は一年丁組でしたので、太宰会研究ではそのころのものとして位置づけています。

これは昨年の九月、青森市の古書店「林語堂」に立ち寄ったときに見つけたものです。



額縁に入れられて、店内の書棚上部にさりげなく飾られていました。

社長の木村宏さんに譲ってほしいと申し入れましたが、「売り物ではない」と断られました。「太宰ファンの姉が

姉の了解なしではできかねる」ということでした。

再度、お願いに伺いましたところ、「太宰治記念館に展示ということで、姉も承諾しました。どうぞお役に立ててください」と、快く応じてくれました。

開いて見ますと、英習字用ノートのようですが、洋服を着た紳士、農民や侍の落書きが描かれています。

「似合はぬ者は、(1)スルクハツドにツメリの洋服、ハシダ(足駄)にヂヤの目のからかさ、(2)農夫の八鬚・・・」と、解説付です。

太宰さん特有のユーモアセンスと道化的な表現が、おもしろおかしく、ほのほのと伝わってきます。

初公開の貴重な資料ですので、入館の際はぜひともご覧になってください。

寄贈者の木村宏さん、姉の小林和子さん(苦小牧市)に心からお礼申し上げます。

僕の夢・私の夢

金木幼稚園



山中 雅仁くん(6才)
【嘉瀬・下鍛冶町】

積み木ブロックやボールで、いつも元気に遊んでいるよ。
将来、コックさんになってお母さんに料理をごちそうしたいんだ。今、一番ほしいものはギンガマンのおもちゃ。



山田 千明ちゃん(5才)
【金木・昭和町】

イチゴが大好き。お姉ちゃんと一緒に自転車に乗って遊ぶのにただいま夢中。いつも芦野公園に連れて行ってくれるおじいちゃんが大好き。
今度、東京ディズニーランドに行ってみたいなあ。



4月6日発行の広報かなぎ「おしらせ版」で募集しました上町商店街通りの名称が、「上町『太宰通り商店街』」と決定しました。
優秀作 鳴海 昭治さん(金木)
佳作 「おもいで商店会」
野呂 郁三さん(金木)
佳作 「太宰のふる里商店会」
工藤 勇蔵さん(金木)
佳作 「太宰通り」
藤元佳奈子さん(金木)
※多数の応募ありがとうございました。
地域の皆様の商店街であり続けるよう会員一同、より一層の努力をして参ります。
上町商店有志会

熱がでた!!

熱さましは用意してありますか?

いいえ

発熱はいつでも急に起こります。ふだんから家庭に熱さましを準備しておきましょう。

熱があっても元気で食欲もふだん通りであれば様子を見ていてもかまいません。水分がとれていない、吐いているといった症状があるときは病院を受診しましょう。

はい

熱さましは使ってみましたか?

いいえ

せっかく熱さましを用意していてもいざというときに使わないのでは意味がありません。まず熱さましを使ってみましょう。

発熱そのものよりも発熱によって体力を消耗したり、脱水状態になってしまうことの方がずっと危険です。熱の高さだけにとられることなく、水分がとれているかどうか、ぐったりしていないか等に十分気を配ってあげてください。

はい

熱は下がりましたか?

はい

熱さましが有効であれば心配ありません。水分を十分にとらせて翌日の外来におこしてください。

いいえ

熱さましだけに頼ることなく、氷まくら等で体を冷やすなど、お薬以外の工夫も忘れないで下さい。熱さましは病気の原因を取り除くものではありません。飲み薬(抗生剤など)や体の抵抗力によって原因が取り除かれるまでのその場かぎりのお薬と思って下さい。

熱さましを使って体温が1℃以上下がるようならその熱さましは有効といっていいと思いますので、5～6時間の間隔をおいてもう一度熱さましを使って下さい。体温が1℃以上下がらないようなら今回の病気にその熱さましはあっていないと思ってください。

一 発熱

子供において最も頻繁にみられる症状であり、夜間救急外来でも最も多い訴えです。原因のいかに関わらず、対処の仕方はほぼ確立されているので家庭での準備がなされていれば、それほど緊急を要しない症状でもあります。発熱に気がついたとき、どうしても熱の程度に気をとられてしまいがちですが、発熱に伴った症状の方をよく観察してあげることが大事です。子供の場合、発熱により容易に脱水状態に陥りやすいので特に注意が必要です。熱が40度あっても元気に走り回っているようであれば、急いで処置をする必要はありません。三八度程度であつてもぐったりしている、吐いている、水分がとれていない等の脱水に陥ってしまう危険性を秘め

た症状がある場合は、早めに病院を受診しましょう。病院を受診するほどではないにしても処置が必要な場合、氷枕や熱さましを活用しましょう。最近では氷枕の代わりに熱〇〇シート、〇〇ピタなど便利(?)なものも市販されていますが、一〇分くらいで生温かくなってしまう、頻繁にかえてあげなければなりません。従って病院を受診するまでの間の処置としては便利かもしれませんが、家庭での使用はお勧めできません。それよりも親と子の接触が少なくなっている昨今、具合が悪いとときくらい、こまめに氷枕や冷やしたタオルをかえてあげるとよい密なスキンシップがあつてもよいのではないのでしょうか。

熱さましの薬についても普段からきっちり用意しておき、

金木病院カルテ(147) 子供によくみられる症状に 対する対処の仕方

小児科 平野 浩次

使い方についても家族みんなが覚えておくようにしましょう。「熱さましを使ったが熱が下がらない!」という声をよく聞くことがあります。「熱さまし」といわれる薬は病気を治す≠発熱の原因を取り除く薬ではなく、熱を一時期下げるだけの効果しかなく、薬や体の抵抗力によって原因が取り除かれるまでの間に体力の消耗を防ぐ、その場限りの薬です。

「熱さましを使ったが熱が下がらない」という場合、その熱さましが子供にあつたものであるのか、熱に全く変化がみられないのか、それとも一端下がつて、また上がつてきたのか等を観察してあげてください。

いじむねんきん

支払(振込)通知が

年一回になります

年金の支払(振込)通知が、今年から年一回になります。通知の時期は六月です。なお、年度の途中に年金額の改定等があつた場合には別途通知します。

戸籍の窓

おめでとよう
四月届出分

おしあわせに

下 山 莉々奈(泰治) 金木
田 邊 晴賀(義彦) 金木

工藤 敏和(敏春) 中里町
田中美智子(道義) 金木

山中 悦子(63才) 嘉瀬
小林 せつ(81才) 金木
澤田 イソ(76才) 嘉瀬
米谷 しゑ(92才) 喜良市
櫻庭 貞三(87才) 喜良市
泉谷 専太郎(84才) 川倉
白川 キ子(74才) 金木

沢 田 諒(昇) 嘉瀬
松 川 起樹(正樹) 嘉瀬
山 中 隆寛(政広) 中柏木
米 塚 春華(仁) 嘉瀬
山 中 貴登(春行) 嘉瀬
鳴 海 さつき(正義) 嘉瀬
金 本 唯(将経) 金木
岡 田 遥陽(稜) 喜良市

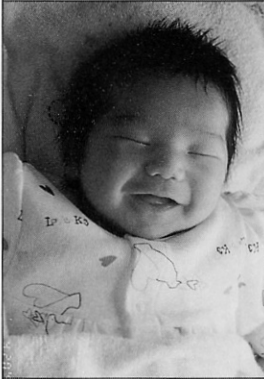
今 利也(栄蔵) 嘉瀬
小野寺美香(貞作) 青森市
福士 透(勇) 五所川原市
徳田 泰子(信三) 金木
小林 保(鉄正) 中里町
泉谷真奈美(久友) 川倉
秋庭 宏美(芳美) 鶴田町
石戸谷美千子(文雄) 金木
宮尾 重信(重光) 千葉県
沢 田 るみ(清二) 金木

吉崎 繁光(62才) 嘉瀬
津島 辰五郎(93才) 金木
山中 コヨ(84才) 嘉瀬
今 睦栄(61才) 川倉

おくやみ

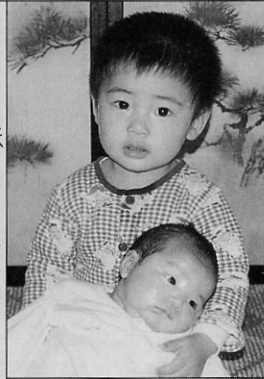
この欄は、金木町に住
所を有している方々を掲
載しています。掲載を希
望しない方は町民課窓口
に届出の際申し出てくだ
さい。

はじめまして



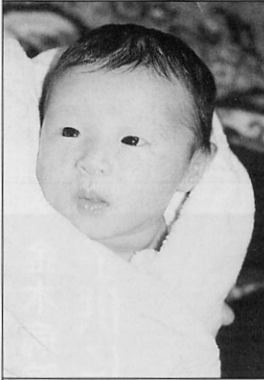
貴 登

一緒にウルトラマンごっこ
しようね!(兄 雄登より)



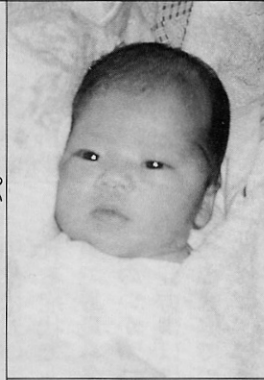
起 樹

思いやりのある子になって
ほしい(父 正樹より)



唯

素直な優しい子に育ってほ
しい(祖父 正土より)



さつき

健康で丈夫に育ってほしい
(父 正義より)



遥 陽

陽だまりのように心暖かな人
になってほしい(母 佐奈江より)

あなたの善意 ありがとうございました

- ▼社会福祉協議会へ (敬称略)
～福祉のために～
・沢田うめ子(昭和町) 6,900円
- ・あすなろ会
(代表=伊丸岡秀昭) 100,000円
- ・三上賢一(田町) 10,000円

伝言板

◎届いています
四月二十六日、芦野公園内
家のカギ
(恐竜のキーホルダー付)
四月二十七日、民俗資料館前
黒の手さげバック
(中にカメラのレンズなど)
四月二十九日、オレンジハー
ト前
むらさき色のナップサック
(中に傘カバーなど)
心当たりの方は、金木警察
署 落し物係まで。
◎係から
このコーナーを利用したい
方は役場企画室まで。

人口と世帯

	4月末現在	前年同月比
男	5,851人	△ 33人
女	6,439人	△ 44人
計	12,290人	△ 77人
世帯数	3,940	13